

オーディオ実験室収載

ライブストリーミングを楽しむ(18) —「Meet-HPAC リサイタルホールから(その5)」—

1. 始めに

兵庫芸術文化センター管弦楽団(PAC)のホームページに「Meet-HPAC リサイタルホールから」と称する無観客ライブのアーカイブ公開の案内があり、今回、その後の追加収録を視聴してみました。

2. ライブストリーミング情報入手源と PC および使用機器環境

兵庫芸術文化センター管弦楽団(PAC)のホームページの下記サイトに入りますと「Meet-HPAC リサイタルホールから」と称する無観客ライブのアーカイブの YouTube サイトがいくつかあります。ここから今回の PAC メンバーによる演奏を選択します。

<https://www.youtube.com/user/hyogopac>

使用する PC はいつもの音楽用 PC です。

3. ライブストリーミングの経過

今回は、Vol.21 から Vol.24 までを視聴します。

Vol.21—J.S.Bach: Violin Partita No.2 IV. Gigue J. S. バッハ：無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第2番より—Meet-HPAC リサイタルホールから



Vol.22—J. Strauss II.: Tritsch-Tratsch-Polka J. シュトラウス 2 世: トリッチ・ト

ラッチ・ポルカーMeet-HPAC リサイタルホールから



Vol.23ーLehár: The Merry Widow (Excerpts)ーレハール：喜歌劇「メリー・ウィドウ」よりーMeet-HPAC リサイタルホールから



Vol.24ーTrio for Clarinet, Horn and Piano ライネッケ：クラリネット、ホルンとピアノのための三重奏曲ーMeet-HPAC リサイタルホールから



Vol.21 では、バッハ：無伴奏パルティータ第 2 番からジューグが、ヴァイオリンではなくヴィオラで演奏されましたし、Vol.23 では、レハールのメリー・ウィドウから抜粋で二人のトランペットと二人のトロンボーン構成の金管 4 重奏の演奏がありま

した。

なお、このシリーズは今回の Vol.24 まででいったん終了し、別の企画の配信が始まるとのアナウンスがありました。

4. まとめ

バランスアナログアキュライザーが加わったことで、音質はこれまでの YouTube の限界を超えた感があり、ライブ感は十分出ています。粗削りですが、若い演奏家がフレッシュな感覚で懸命に演奏する姿が伝わってきます。

以上